

2022.5.6

新型コロナウイルス感染症

部活動



ひと、くらし、未来のために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



文部科学省

新型コロナウイルス感染症対策

屋外・屋内でのマスク着用について

○マスク着用は感染対策、基本的な感染防止対策として重要です。
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることにつながります。
○屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、
距離が確保できなくても、会話はほとんど行わない場合は、
マスクを着用するの必要があります。
○屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できず、かつ
会話はほとんど行わない場合は、マスクを着用するの必要があります。



【屋外】

距離が確保できる

距離が確保できない

マスク必要なし

マスク着用推奨

会話をする



マスク必要なし

マスク必要なし

会話を
ほとんど
行わない



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

散歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

【屋内】 距離が確保できる 距離が確保できない

マスク着用推奨

マスク着用推奨

会話を
する



マスク必要なし

マスク着用推奨

会話を
ほとんど
行わない



活動ラッシュ時や人混みの中
ではマスクを着用しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



ひと、くらし、未来のために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



文部科学省

新型コロナウイルス感染症対策

子どものマスク着用について

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
においては、マスクを着用する必要はありません。
また、就学前の子どもについては、
マスク着用を一律に求めません。



就学児について (小学校から高校段階)

マスク着用の必要がない場面

屋外

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わない場合
＜例＞散歩や運動など
- ・鬼ごっこなど密にならない遊び
- ＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・野生動物等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
＜例＞個人で行う読書や調べ学習など

学校生活

屋外の運動場に限らず、
プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
は運動着を着て、人との距離を確保しましょう。また、体育館やプール等のイートライン等を確保しましょう。
※運動場以外の体育館・プール等の施設では、必要に応じて、マスク着用を各々が努めることを求められます。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について



2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めて
いません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの
大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

気を付け
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、
マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても、こまめな手洗い、
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
- ※ 本人の体調が良くない場合は、マスクを着用しないよう指導をお願いします。



学校でマスクはどんな時に外していいの？
—学校の各場面におけるマスクの取扱い— 千葉県教育委員会

	身体的距離が確保できる場合 (2m以上を保つ)		身体的距離が確保できない場合	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話を待つ場合	着用	不要	着用	着用
食事を ほとんど 行わない場合	不要	不要	着用	不要

★ 熱中症リスクが高い夏場においては、熱中症の対策を優先し、マスクを外すことを推奨します。
(注) マスクの着用を希望する場合におけるマスクの着用を否定するものではありません。
※1 十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可

マスクの必要がない場面の例

- ・食下校※1
- ・体育の授業
- ・運動部活動※2

※1 公共交通機関を利用する場合には、マスクを着用するなどの感染対策が必要です。
※2 部活動については、別途学校の利用、各校の施設での移動などの場、クラスターが発生しており、マスク着用など感染対策が必要です。



気温の高い日などは、暑さで息苦しさを
感じることもあります。

熱中症の危険

屋外では、周りの人との距離が確保できる
場合や、距離がとれなくても会話がほとんど
ない場合は着用の必要はないなどとする
政府の考え方が示されました。

●「マスク着用だけで
熱中症リスクが著しく
上がるとは考えにくい」

名古屋工業大学の平田晃正教授

WHO＝世界保健機関で熱中症などのリスクについての検討にも関わっている名古屋工業大学の平田晃正教授によりますと、これまでの研究ではマスクを着用した状態と着用していない状態で体温を比べるとマスク周辺以外ではほとんど変化がなく、体の深部温度についても0.06度から0.08度の上昇にとどまり、熱中症リスクの目安とされる1度の上昇までは至っていないということです。

平田教授は「マスクを着用しただけで熱中症のリスクが著しく上がるとは考えにくい、マスクを着用して強めの運動をした場合などには熱中症のリスクにつながるかもしれない」と指摘しました。

NHK特設サイトから

●これからの時期「普段から注意が必要」

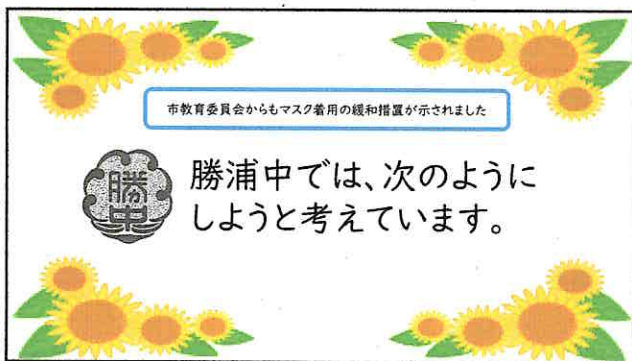
平田教授は気温や湿度が高くなるこれからの時期は普段から熱中症への注意が必要だとしたうえで「マスクを着用することでどの渇きに気がつきにくくなり、水分補給の回数が減ってしまうおそれがある。熱中症は体温の上昇と脱水で起こるとされるので水分補給が減って脱水症状に近い状態になると熱中症のリスクは高まる。意識的に水分をとってほしい」と話していました。

●今後の考え方

「外すかどうか場面に応じて判断することが重要」

今後のマスク着用の考え方については「熱中症対策に限らず
人との距離が離れていればマスクを外してもいいし、感染リスク
が高い場面ではマスクはしっかり着用したほうがいい。

マスクを外すかどうか場面に応じて判断することが重要だ」と
話しました。



教育活動の場面

・屋外及び十分に換気ができている屋内において、身体的距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、生徒の判断でマスクを外してもよいこととします。

・校外学習においては、見学施設等のガイドラインに沿ってマスクを着用します。

部活動の場面

・部活動においても、身体的距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、生徒の判断でマスクを外してもよいこととします。

※近距離や対面、接触等を伴う活動は、各競技団体が作成するガイドラインに沿って対応します。

登下校時

・徒歩での登下校時は、熱中症予防の観点からマスクを外すことを推奨します。
ただし、身体的な距離が確保できない場合等で会話をする時は、マスクを着用します。

・公共交通機関等（JR、路線バス、スクールバス）の利用時は、マスクを着用します。

先生たちも
マスクを外していい場面
着用する場面など
伝えていきます。
わからないときは聞いて
ください。



いつからですか？

6月8日(水)からです。
明日7日(火)に保護者にお手紙を出します。
疑問点や心配点などがありましたら、担任、顧問
の先生に相談してください。
今日の専門委員会でも必要に応じて話し合っ
てください。

植木鉢の詩



「野球」という名の種をまき、努力という名
の肥料をやり、汗という名の水をやれば、
勝利という名の花が咲く

(阿久悠さん)

部 活 動

3年生にとっては
「集大成」

著作権

植木鉢に「
」という種を植え
毎日、「練習」という水を与え
「努力」という最高の肥料をやり
「仲間」という友情の太陽を浴び
先生に「試練」という手間をかけてもらう
そのように育てることによって
「
」という花を見につける
その花を見て、何よりも嬉しく思えるので
ある。
(作者不詳)



植木鉢に「
」という種を植え



「
」の中には、
自分の部活動が
入るのかな

毎日、「練習」という水を与え



「努力」という最高の肥料をやり



「仲間」という友情の太陽を浴び



先生に「試練」という手間をかけてもらう



そのように育てることによって
「 」という花をつける

「 」の中には、自分自身の成長、
自己実現、目指した結果だったり
が入るのかな



では、もう一度
自分だけの「詩」を完成させ
てください。



植木鉢に「 」という種を植え
毎日、「練習」という水を与え
「努力」という最高の肥料をやり
「仲間」という友情の太陽を浴び
先生に「試練」という手間をかけてもらう
そのように育てることによって
「 」という花をつける
その花を見て、何よりも嬉しく思えるので
ある。
(作者不詳)



さあ あなたは、部活動で
どんな花を咲かせますか



夏の大会、コンクールまであと何日ですか。
途中、中間テストもあります。
自分で考える。自分で考えて結論を出す。
自分自身はどのように取り組んでいくのか。
仲間とともに、どんな部活を創っていくのか。

おわり

